

ネットで 気軽に 寄付

いろいろな
寄付の仕方
があるのね

私が
応援して
るのはね...

へえ
簡単に
できるんですね

パソコンでも
スマホでも。

ほう!!
動物愛護
活動もあるぞお

きのこ

- ネットで寄付 クラウドファンディングって?
 - NPOで高校生の夏ボラ体験 様々な団体・人に支えられて
 - SAVE JAPANプロジェクト 企業・NPOが協働で取り組む市民参加型イベント
- みやぎNPOプラザからのお知らせ プラザに委託して、ラクラク書籍販売!

杜の伝言板ゆるる
ホームページ



ネットで寄付

クラウドファンディングって?

社会の課題の解決に取り組むNPOは、日常的に資金と人材不足に悩んでいるといえます。そんなNPOにとって期待するのは、助成金。しかし、競争率も高く、なかなか助成金を得るのも難しいのが現状です。そこで、どうしても活動資金が必要な時は、次の手段として寄付を募ることを考えますが、その方法がすぐには思い浮かばない。そのようなNPOの皆さんに、そして地域の問題に取り組んでいるNPOを応援したい市民の皆さんに、最近話題のインターネットを活用した寄付集めの仕組みをご紹介します。

クラウドファンディングとは、「クラウド(Crowd)＝群衆、大衆」と「ファンディング(Funding)＝資金調達」を組み合わせた造語で、特定のプロジェクトまたはベンチャーの資金調達をするために、多くの人々からインターネットを通じて少額の寄付を通して出資を集める手法のことです。特に最近では、NPOからも注目されていますが、成功事例が生まれる一方、目標金額に到達できなかった事例も見られます。

世界中で五〇〇以上のクラウドファンディングサービスがあるといわれ、日本では二〇一一年四月にオープンした「READYFOR? (レディーフォー)」が、最初で、そして最大のクラウドファンディングサービスといわれています。 <https://readyfor.jp/>

この「READYFOR?」の仕組みは、資金を集めたいプロジェクトの、目標金額と募集期間を決め、期間中に目標金額を達成できたらプロジェクト成立となります。成功報酬型となっており、募集期間の終了時に目標金額に達した場合のみ、手数料が発生します。手数料は、クレジットカードの手数料を含め一七%です。集まった支援金の額から、手数料分を差し

引いた額を、プロジェクト実行者に支払われます。なお、プロジェクトが成立しなかった場合には、一切の手数料はかかりません。(READYFOR?のホームページより)

一見、取り組みやすいようにも見えますが、クラウドファンディングでの資金調達は、次のような準備と綿密な計画が成功の鍵となります。

本当に必要な最低限の金額に設定し、どのような人に寄付してもらいたいかを考え、共感を呼ぶような資金の必要性を訴えることがポイントです。そして、何より、誰が中心となってこのプロジェクトを応援してもらうのか、いつまで資金を集めるのか、盛り上がり感を作るために、初期に支援をし

てくれる人々はどうか、など十分な準備の上で臨まなければ目標金額まで達成するのは難しいのです。チームを作って、みんなで取り組みましょう。

●●●スマホでも「かざって募金」●●●

ソフトバンクモバイルでは、非営利団体を継続的に支援するために「かざして募金」を提供しています。それは、それぞれが支援したい団体を選んで寄付することで、一人一人が社会に貢献できるプラットフォームでもあります。

「かざして募金」とは、アプリケーションをインストールしたスマートフォンを、対象NPOのポスターやチラシなどにかざすだけで継続して寄付ができるサービスです。ソフトバンクのスマートフォン以外の方は、クレジットカードでの支払いとなり、一回ごとの寄付となります。寄付の額は、一〇〇円から上限月三万円まで。まずはURLにアクセスしてみましょう。

http://www.softbank.jp/corp/csr/donation/instance_01/

図1 クラウドファンディングの基本的な仕組み



▶ 出展：福岡県NPO・ボランティアセンター
Con te vol.35より抜粋



ここに、五月から「READY FOR?」にプロジェクトをつくり、資金を集めている団体があります。今おかれている状況や、いくら必要なのか、これからどう貢献したいのか、などなど、当事者であるNPO法人から投稿いただきましたので、紹介します。

受入拒否されてしまう方を受け入れる福祉施設を運営したい！

「ひなたぼっこ」の活動資金を支援ください

NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）が運営する「国見・千代田のより処ひなたぼっこ」は、緊急受け入れ施設及び地域支え合い拠点として、二〇〇九年から仙台市青葉区国見地区で活動しています。地域住民の皆さまや関連団体と連携・協働して、二十四時間三六五日、他の福祉施設が受入れられない方も「受け入れを」断らない」「受け入れの」期間を設けない」「障がい・高齢問わず」誰でも受け入れる」という姿勢のもと、何らかの生活上の問題を抱えた人・行き場所を失った人に、次の生活の場が決まるまでの間、住まいとケアを提供しています。

また、国見地区の皆さまの「より処」として、地域の方がだれでも集える場（外出サロン、子育てサロン等）や見守りを重視した手づくり弁当の配達を実施

し、現行の福祉制度だけに頼らずに、地域の支え合いの中で住み慣れた地域で暮らし続けられるように試行錯誤しながら活動しています。

これまでは運営費の多くを仙台市からの委託金で賄っておりましたが、三月で委託が終了し、今、閉鎖の危機に瀕しています。四月より当分の間、配食サービス、地域食堂、ふれあい居酒屋、子どもの一時預かり、各種サロン活動を休止せざるをえない状況となりました。それでも事業を継続するには運営が厳しい状況です。継続していくために、まずは最低でも建物の賃貸料や光熱費の半年分一〇二万円が必要で、インターネットで寄付金を募るクラウドファンディング「READYFOR?」に登録

しました。ぜひご支援をお願いします！

「ひなたぼっこ」はこれから

も、国見周辺にとどまらず、仙台市全域からも相談が絶えない、行き場を失った生活弱者の人たちや、住み慣れた地域で最期を迎えたい人たちを支援するための拠点でありたいと願っています。

皆さまからの「ひなたぼっこ」への支援が、制度の狭間で助けを求めている方々を救います。地域で誰もが暮らし続けられる社会をめざして、あなたの思いを「ひなたぼっこ」に託していただけませんか。

ぜひ、私たちの活動を応援してください！

「国見・千代田のより処ひなたぼっこ」
責任者 高橋正佳

クラウドファンディング「READYFOR?」

【受入拒否されてしまう方を受け入れる福祉施設を運営したい！】

<https://readyfor.jp/projects/hinatabokkosendai>
※2015年6月9日(火)23時まで受付

国見・千代田のより処 ひなたぼっこ(担当:木皿・高橋)

〒981-0936 仙台市青葉区千代田町1-13
TEL:022-343-1340 FAX:022-301-8821

NPOで高校生の夏ボラ体験

様々な団体・人に支えられて

『NPOで高校生の夏ボラ体験』プログラム(以下夏ボラ)が始まったのは、二〇〇三年から。主催者である杜の伝言板ゆるる(以下、ゆるる)が、日頃の取材を通じてNPOの理解が進まない状況を見据え、これからの未来を担う高校生に、ボランティア体験を通して地域が抱える課題に気づき、課題解決のため日々奔走しているNPO・市民活動団体について、理解を深めてもらいたい!と始めたのです。

今まで受入期間や内容を変えながら継続してきた、今年で十三年目を迎えます。今年も地域で活躍するNPO・市民活動団体と出会い、ボランティア活動へ一歩踏み出す機会となるよう企画しました。

●●● たくさんのおとなが応援 ●●●

夏ボラには、多くの県内で活動する多様な分野のNPO・市民活動団体が、ボランティア受入先として連携しています。ゆるるとしては、高校生を受入れるにあたって、高校生とNPOのスタッフが互いに顔の見える関係を作って体験してもらえよう、少人数での受入をお願いします。また、なかには中学を卒業したばかりの

高校一年生もいますので、不安を少しでも解消できるように、NPOには夏ボラ担当者をつけてもらうなど、初めてボランティアをする高校生にたいしての心配りは欠かせません。

一方、このプログラムは、地元企業からの応援を得て実施しています。

最初の五年間は、様々な財団からの助成金で費用を賄う取り組みでしたが、二〇〇八年からは、河北新報グループ企業とそこで働く従業員とで構成された社会貢献団体かほく「108」クラブと共催で開催しています。



▲かほく「108」クラブの皆さん

●●● 将来の担い手に期待 ●●●

かほく「108」クラブは、河北新報創刊108周年(茶寿)を迎えた二〇〇五年に結成された社会貢献団体です。グループ企業十二社と、その社員による寄付を原資に、かほく「108」ファンドを立ち上げ、毎年、子どもたちのこころとからだを育む市民活動に助成する活動をしています。夏ボラ体験は、

その一環として共催しています。今年から、かほく「108」クラブの運営委員長に就任した、河北新報社取締役の小野木克之(おののきかつゆき)さんは、次のように話しています。

「当初は、社会貢献と言っても、どのように進めていけばいいか、試行錯誤の連続でした。そんな時に紹介されたのが『NPOで高校生の夏ボラ体験』事業です。様々な地域の課題解決に取り組むNPOの存在。その発展には継続、そして継承が必要不可欠です。そのためには若い世代がボランティア体験を通してNPOの活動を知り、自ら行動することで社会を変えていく原動力となれることを体感する。次世代を担う若者を育成することは社会貢献の最も大切な柱の一つではないか。その趣旨に賛同し、二〇〇八年から共催という形で、お手伝いをさせていただいています」

かほく「108」クラブは、このほか、東日本大震災で被災し、仮設で暮らす被災者へ支援物資を贈呈したり、被災地支援をするNPOでボランティアをするなど、幅広く活動をしています。



▶小野木克之さん

●●●
ひとを思いやる気持ちで
●●●

二〇〇四年から月刊ゆるるに協賛広告で支援していただいている東北労働金庫(以下、東北労金)は、二〇〇七年から夏ボラの協賛団体となっています。東北労金は、NPOの経済的自立を金融面から支援する融資制度を設けているほか、高校生・若者のための消費者教育も行っています。

この夏ボラ体験への参加は、ボランティアやNPOについて学び、高校生とNPOの顔合わせの場となる「事前学習会」に参加することが必須事項ですが、この「事前学習会」のなかで、これから社会の一員となっていく若者たちに、消費者トラブルについても知ってもらいたいと、毎回、マネートラブルに関する講座を組み込んでいます。今年、東北労金の夏ボラの窓口になっている宮城県本部課長代理の伊藤誠晃さんは、「将来を担う高校生の皆さんにNPOによる社会体験を通して、“他人(ひと)”を思いやる気持ちを高められるような取り組みになればと思います」とプログ



▶伊藤誠晃さん

ラムへの期待を語っています。

●●●
新しい気づきと出会いの夏に
●●●

今年の夏ボラは、北は栗原市から南は山元町まで三十四のNPOが高校生の受入先としてエントリーしています。高校生はそのなかから一団体を選び、夏休み期間中に二日、あるいは三日間のボランティアを体験します。

どんなことが待っているか不安な高校生に、かほく「108」クラブの小野木さんは、「夏ボラ体験をすることで、社会に対する視野を大いに広げてほしいと思います。それぞれの皆さんが選んだNPOの存在はもちろん、地域社会、大人の社会と触れ合うことで、様々な課題が見えてくるのではないのでしょうか。そして、課題をいかに解決するか考えることは、まさに大人になる第一歩。たとえ将来、NPO活動やボランティア活動を直接行わなくとも、それは皆さんの大きな財産になると思います。とにかく自分で考え、自分で行動してください。若い皆さんには無限ともいえる可能性がります。チャレンジ精神を大いに発揮してください」とメッセージを寄せています。

●●●
振り返りは大事な時間
●●●

体験後、夏ボラに参加した高校生は、体験を振り返り、感じた思いを体験談として文章にまとめ提出することになっています。高校生にとっては、終わった後のひと仕事で、「めんどくさい」かもしれませんが、実はこのことが単なる体験だけに終わらせない重要なポイントになっています。文章にすることは、体験を振り返り、何かに気づくチャンスとなるからです。

確かに体験を通じて感じることは、十人十色。しかし、まとめられた『体験談集』には、高校生の様々な気づきが書かれ、同時に、自分の在り方やそれからの進路など自分自身を見つめなおす機会にもなります。

毎年この体験談が届くことを楽しみにしているNPOやかほく「108」クラブの皆さんから、「一つ一つの体験談を



読ませていただくたびに、

「やってよかった!」という高校生の素直な思いが伝わってきます。こちらでも支援する喜びを感じています」という声が届きます。

今年はどうな体験が待っているでしょうか。主催者のゆるるとしては、無事、高校生の期待に応えられるように心して取り組みたいと思います。



▶NPO法人麦の会での体験

●問合せ：認定NPO法人 社の伝言板ゆるる
※連絡先は、裏表紙をご覧ください

▲熱心に話を聞く高校生
(二〇一五年開催 事前学習会)

企業・NPOが協働で取り組む 市民参加型イベント

「いきものが住みやすい環境づくり」をテーマに全国各地で開催している「SAVE JAPANプロジェクト」。四十七都道府県の環境NPOと、市民活動を支援するNPO支援センター、日本NPOセンター、そして損保ジャパン日本興亜が協働し、「日本の希少生物種と自然環境」を守る活動を展開しています。このプロジェクトの目的は、地域住民の方々が環境保全活動に参加するきっかけをつくり、身近な自然環境に関心を持ってもらう機会を提供することです。二〇一一年〜二〇一五年三月末までに全国で



▶ 損保ジャパン日本興亜 仙台支店のみなさん

二万四千八百七十名もの方々が参加しています。

この活動を支えているのが、損保ジャパン日本興亜の新しい社会貢献スタイルです。「損保ジャパン日本興亜のお客様が契約時に「Web証券」や「Web約款」(※)を選択↓その紙資源削減額の一部をSAVE JAPANプロジェクトの活動へ寄付↓寄付金を活用して全国で環境保全活動を行う」という取り組みです。

このほかにも環境を配慮したさまざまな地域貢献に取り組んでいる損保ジャパン日本興亜。仙台支店の熱田敏雄課長にお話を伺いました。

●●この地域でびびる人々●●

「宮城県は震災で大きな被害を受けた地域。当社グループが掲げる経営理念『安全・安心・健康に資する最高品質のサービスの提供』を踏まえたうえで、この地域で何ができるのかを考えていかなければいけないと思っています」と熱田さん。その『地域でできること』のひとつに、地域の代理店と

一緒に取り組むボランティア活動があります。代理店との関係が深まることはもちろん、地域の方に

大変喜ばれています。

このプロジェクトに携わるまでは、環境保護活動に触れる機会がなかったという熱田さんですが、「毎年イベントには本当に楽しく参加しています。市民参加型のイベントは、実際に参加して、体験してみることが、その楽しさが分かるものだ実感しました」と語り、このイベントの体験がきっかけとなり、自主的にボランティアに参加する気持ちも芽生えたとい

「これからも仙台支店では、地元で頑張る個人、企業、市民団体へ積極的な支援を進め、仙台支店としてどう地域に貢献できるか、どう携わっていきけるかを常に意識して取り組んでいきます。毎日の備えや、宮城県の環境・災害に対応できるようなサポートや商品づくりも検討したいですし、四年がたった今も『震災復興』がキーワードになっている地域もありますので、正面から向き合い、最大限でできることをやっていきたいと思っています」と熱田さんはこれからの抱負を語りました。

●●名取ハマボウフウの会の誕生●●

損保ジャパン日本興亜のよう

▲「海浜植物「ハマボウフウ」のお花



な頼もしいサポーターとともに本年度のSAVE JAPANプロジェクトの核となるのが「NPO法人名取ハマボウフウの会」です。

『ハマボウフウ』という海浜植物はご存ですか。海岸に群生するセリ科の多年草で、昔から食用や薬用に利用されてきました。しかし近年、食用としての乱獲や護岸工事、レジャー車両の走行などが拍車をかけ、宮城県では絶滅危種に指定された時期もありました。

名取市閑上海岸でも、すでに絶滅したと考えられていた幻の植物が三株発見されたのは、二〇〇〇年のこと。わずかに生き残っていたハマボウフウの株は、地元の農業高校に持ち込まれ、息を吹き返します。

二〇〇一年八月、ハマボウフウをはじめとする海浜植物の保護・育成を目的に地元有志が集まり誕生したのが、「名取ハマボウフウの会」です。

●●●海岸のお花畑再生への歩み●●●

「海浜植物が咲き誇る海岸のお

花畑をつくらう」と、ハマボウフウの保護区を設置し、栽培畑で若苗を育成するなど、海岸の保全活動が軌道にのった中で二〇一一年の大震災。まちも人も会も海岸も壊滅的被害を受けました。生まれ変わるうとしていた海岸の惨事に、再生をあきらめかけたその二カ月後、全滅したものと思われていたハマボウフウが、がれきの中で白い花をつけているのを見つけました。自然の生命力が励みになり「海浜植物が咲き誇る海岸」への再挑戦がはじまったのです。

全国からの励ましと支援のもと、海岸や栽培畑の復旧作業がすすみ、同年六月には全国の海辺環境保全を目的に活動する同志が集う定例会「ふるさと海辺フォーラム」開催にこぎつづけます。閑上の現状報告とともに、ハマボウフウの若苗移植、海岸清掃、そして復興メッセー

ジが書き込まれた



▶ハマボウフウの若苗移植作業

黄色いハンカチを保護区に掲げました。参加者との絆を深め、海岸の復興を誓い合う記念イベントになりました。

「震災で失ったものはたくさんあるけど、得たものも大きいです。小さな団体で、復興もこれからだから、こうやって応援してくれる皆さんと交流を深めていけば、健康で美しい海岸の再生も遠い未来ではないと思いますよ」と代表の今野義正さんは話します。

●●●自然豊かな海岸を次世代へ●●●

あれから四年。震災前から恒例行事であった「ハマボウフウ移植会」などの定例イベントをはじめ、次の世代を担う子ども達に、地域の自然環境を守る大切さを伝えようと、小学校の社会学習のバックアップや、高校生の夏のボランティア体験の受け入れ(詳しくは四〜五頁)など、地域貢献を意識しながら、地道に環境保全活動を続けています。

今年はこのSAVE JAPANプロジェクトで「海岸のお花畑復興プロジェクト」を企画しました。ハマボウフウの若苗移植、保護区一帯の海岸清掃、そして復興のシンボル「黄色いハンカチ」の

▲名取ハマボウフウの会のみなさん



補修に取り組みます。詳しくは、裏表紙をご覧ください。今野さんはこのプロジェクトを通して、『名取ハマボウフウの会』の活動を知ってもらい、理解してもらおう機会にしたいですね。仲間の輪が広がり、自然豊かな海岸を次世代へつなぐきっかけになれば嬉しいですね。まちの復興とともに、海辺も復興させることが、地域の元気につながるんじゃないかと期待しています。

仙台空港が近い閑上海岸の上空には、飛行機が飛び交います。「飛行機の乗客がこの海岸を見降ろした時、感動するよな『海岸のお花畑』をつくるのが夢なんだ」と終始笑顔で話していました。

※環境保護促進のため「紙を使った契約書(約款)の送付を省略し、Web上で閲覧する仕組み。

NPO法人名取ハマボウフウの会
 TEL/FAX : 022-385-2345(今野宅)
 URL : <http://hamabouhuu.info/>

プラザに委託して、ラクラク書籍販売!

みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPOプラザからのお知らせです。

みやぎNPOプラザでは、図書の販売代行を行っています。NPOが制作した書籍をプラザが預かり、個々のNPOに代わって販売業務を代行します。

この図書委託販売を利用して、この団体の中の一つ、東北アウトドア情報センター（以下、TOO）が今年三月に発行した書籍『防災アウトドア術 一人、一人がやれること。』の販売が好調です。

この本は、登山家であり三度の地震を体験したTOO代表の八嶋寛さんが、自らのアウトドア経験を防災に役立てるべく、まとめたものです。この『防災アウトドア術』の内容は、書籍からだけでなくTOOが主催する講座内でも実技を交えて学ぶことができます。六月、七月、八月の第一日曜日には親子を対象とした講座を開催予定。詳細はTOO事務局までお問い合わせください。(TEL: 090-8616-1397)

プラザをフル活用

八嶋さんは、図書委託販売を利用した理由を次のように挙げました。「まず、プラザに置くというところが非営利団体であるTOOの主

旨に合っていること。多角的な販路を確保しなかったこと。そして販売業務を代行してもらえることでした」。販売価格の10%という手数料があるものの、事務作業の負荷を削減できることは大きいと八嶋さんは言っています。

じつは、『防災アウトドア術』は制作段階からプラザの施設を活用して作られています。制作にあたって外部の業者に依頼したのは、表紙の印刷と製本だけ。各ページの印刷はプラザの印刷機で印刷し、製本前のチェックは作業室にてTOOスタッフ総出で行いました。

「利益を上げることが目的ではなく、私たちの知識を広く伝えることが目的。TOOの活動の一環であるということを作中から意識していました」と八嶋さん。

好調な売り上げ、その秘訣は

三月の発行以来、プラザだけでなくすでに十五冊、団体自身の受注実績と合わせると五十冊以上を売り上げている『防災アウトドア術』。

そのコツは「売り込み手法と広報のタイミング」にあります。

「三月に仙台市で国連防災世界会議が開催されることを知ってか

らは、何とかそれまでに完成させようと思っていました。完成して、二月末に仙台市の記者クラブに向いて取材を受け、その結果、東日本大震災四年目の三月十一日、当日の朝刊で紹介されたことが注目された要因だと思えます」と八嶋さん。

ヒマラヤ登山の経験など、長期プロジェクトの成功体験を多く持つ八嶋さん。世間が『防災』への関心を強める時期に合わせて準備を進めたことで、『防災アウトドア術』の注文を多く獲得することができました。

新たに広く販売したい書籍をお持ちのNPOのみなさん、効率的に書籍を販売するためにも、ぜひプラザの図書委託販売をご活用ください。



「ぜひ防災への考え方を見なおしてみてください」とTOO代表の八嶋さん

プラザのNPO相談・講座

お申込みはコチラから

法人設立・運営相談

毎週水曜日 13:00~17:00

基礎からバッチリ!
NPO法人のための会計初級講座

6/19(金) 13:30~16:30

会計・税務相談

6/25(木) 13:00~17:00

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榎ケ岡5
(指定管理者: 認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)

☎ 022-256-0505

☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

●みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

みやぎNPO情報ネット

<http://www.miyagi-npo.gr.jp/>



第15回 ファイザープログラム ～「中堅世代」の心とからだのヘルスケア～

- 助成対象：疾病、障がい、貧困、差別などにより、社会参加に困難を抱える中堅世代(主に30～50代)の人々が生き生きと充実した社会生活を送れるようになるための取り組み
- 対象団体：原則として2年以上の活動実績を持つ民間の非営利団体(法人格の有無は不問)
- 助成金額：1件あたり上限300万円
- 募集締切：6月19日(金)必着
- 連絡先：NPO法人市民社会創造ファンド
(ファイザープログラム事務局)
TEL：03-5623-5055(月～金10:00～17:00)
URL：http://www.pfizer.co.jp/pfizer/index.html

文化活動に対する助成事業(第18回)

- 助成対象：広く一般に開かれ、地域の魅力や活力を高める文化振興事業、震災復興に貢献する事業等、所定の評価項目に該当する事業
※詳しくは下記URLをご覧ください
- 対象団体：仙台市内の団体(個人)、または仙台市外の団体(個人)が主催し、仙台市内で実施する事業
- 助成金額：1事業につき上限160万円(収支差額の範囲内かつ助成対象経費の2分の1以内)
- 助成期間：平成27年10月～平成28年9月までに実施または開始する事業
※複数年度にわたり実施される事業計画も対象
- 募集期間：6月16日(火)～6月22日(月)
- 連絡先：公益財団法人仙台市市民文化事業団 総務課 企画調整係
TEL：022-727-1875
URL：http://www.bunka.city.sendai.jp/

明治安田生命保険相互会社 地域支え合い活動 助成プログラム

- 助成対象：高齢者が地域で自分らしく暮らし続けるための、配食サービス、会食サービス、孤立予防のための居場所運営、生活助け合い、見守りなどの活動(※行政等から全面的委託を受けている事業・介護保険事業は含まない)で、以下の条件を満たすもの
①活動立ち上げ資金の助成 ②備品購入資金の助成
- 対象団体：市民参加型を基本としたボランティア団体・NPO等の非営利団体
- 助成金額：①上限15万円
②全国老人給食協会会員団体 上限30万円
その他の団体 上限15万円
- 募集締切：6月30日(火)必着
- 連絡先：一般社団法人全国老人給食協会 事務局
TEL：03-5426-2547
URL：http://www.mow.jp/

平成27年度「子育てと仕事の両立支援に対する助成活動」

- 助成対象：①保育所設置に係る初期費用

- ②保育対策等促進事業に必要な設備の整備、備品購入等に係る費用
- ③放課後児童クラブの受け皿拡大や質の向上に必要な設備の整備、備品購入等に係る費用
- 応募資格：①・②法人格を有する等の必要条件を満たす事業者
③市町村からの委託事業等の事業形態で、行政からの補助を得て、放課後児童クラブの運営を行っている事業者(法人格の有無不問)
- 助成金額：①1施設上限350万円 ②1施設上限35万円
③1施設上限20万円(各総額 最大700万円)
- 応募締切：6月30日(火)当日消印有効
- 連絡先：一般社団法人生命保険協会
TEL：03-3286-2643
URL：http://www.seiho.or.jp/

2015年度 自動車購入費助成

- 助成対象：障がい者の福祉活動を行う団体で、自動車の保有が活動・サービスの充実につながる事
※ただし、加齢に伴う障がい者(高齢者)の福祉活動団体は除く
- 対象団体：東日本地区に所在するNPO法人、社会福祉法人
- 助成金額：1件100万円まで(総額1,000万円)
- 募集期間：6月1日(月)～7月15日(水)17時
- 連絡先：公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団
TEL：03-3349-9570
URL：http://www.sjnkwf.org/

2015年 Panasonic NPOサポート ファンド (子ども分野・環境分野)

- 【共通事項】
- 助成対象：第三者の多様で客観的な視点を取り入れた組織基盤強化の一連の取り組みで、(1)(2)の連続した、または(1)、(2)のみの取り組み
(1)組織診断フェーズ (2)組織基盤強化フェーズ
※詳細はHPの要項をご覧ください
http://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf.html
 - 助成期間：2016年1月1日(金)～12月31日(土)
 - 助成金額：1件あたり上限200万円
(1)のみの場合は上限100万円)
 - 募集期間：7月16日(木)～7月31日(金)必着
- 【子ども分野】
- 対象団体：子どもたちの健やかな育ちを応援する新しい社会づくりを目指し、先駆的な活動と組織の自己変革に挑戦するNPO/NGO(法人格の有無は不問)
 - 連絡先：NPO法人市民社会創造ファンド(子ども分野協働事務局)
TEL：03-5623-5055(月～金10:00～17:00)
E-mail：kodomocivilfund.org
- 【環境分野】
- 対象団体：環境問題に取り組み、強い市民社会の創造を目指すNPO/NGO(法人格の有無は不問)
 - 連絡先：NPO法人地球と未来の環境基金(環境分野協働事務局)
TEL：03-5298-6644(月～金10:00～17:00)
E-mail：eff-spf@eco-future.net

- 日 時：6月28日(日) 10:30～16:15
- 場 所：日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)
(仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5)
- 講 師：金盛 浦子氏(東京心理教育研究所所長、臨床心理士)
石川 泰氏(東京心理教育研究所、臨床心理士)
- 内 容：【第1部】10:30～13:00 体験談と質疑応答
【第2部】14:00～16:15
自律訓練法とグループディスカッション
※13:00～14:00の昼食は各自
- 定 員：350名(申込み制) ※第1部のみの参加も可
- 参加費：無料
- 託 児：第1部のみ、申込み制、定員あり
- 申込方法：下記連絡先にFAXで申込み。申込み時、「全国親の会 青葉城青春の地 仙台大会 参加申込」と明記のうえ、申込日、氏名(ふりがな)、住所、TEL、生年月日、終日参加か一部のみ参加か、お子さんの有無とお子さんの年齢、このイベントを知ったきっかけ、託児希望の有無を記入
- 主 催：NPO法人SEPY倶楽部
子どもの問題を考える会仙台
- 連絡先：◆NPO法人SEPY倶楽部
〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-49-7
TEL：03-3942-5006
(月～土曜10:30～15:00)
FAX：03-5940-4030
◆子どもの問題を考える会仙台(担当：庄子)
TEL：090-2790-6107 FAX：022-392-4931

6/28 災害ボランティア入門 ～自分を守る 大切な人を守る!～

個人でできる災害への備えや災害支援に関する一般知識、被災地での注意すべきケガや病気、出発前から活動後までの心構えなどについて学ぶ講座です。誰にでも必要な知識を今から身に付けておきましょう。どなたでも大歓迎です!お気軽にご参加ください。

- 日 時：6月28日(日) 13:00～16:30
- 会 場：ピースポートセンターいしのまき
- 内 容：◆第1部「自分が被災した場合」
◆第2部「支援する場合」
◆第3部「日常からできること」
- 定 員：20名(最小催行人数5名)
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み(要予約)
- 主 催：一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター
- 連絡先：ピースポートセンターいしのまき
〒986-0824 石巻市立町1-5-21
TEL：0225-25-5602 FAX：0225-25-5603
(10:00～18:00/金・祝日定休)

URL：http://pbv.or.jp/ishinomaki-psen/

7/8 育休中に話そう! 「しゃべり場“働く”ということ」

育休中のワーキングマザー同士で、復帰に向けた不安や悩みを話してみませんか?私だけの悩みと思っていたことは、みんなも同じかもしれません。働きたいと思った原点に立ち返って、あなた自身の“働く”ことについて考えてみませんか?

- 日 時：7月8日(水) 10:30～12:00
※本シリーズは年2回開催。次回は11月開催予定
- 場 所：エル・ソーラ仙台 大研修室(AER28階)
- ゲ ス ト：門田 陽子氏(合同会社Harmony代表社員、
社会保険労務士)
- 対 象：育休中のワーキングマザー
- 定 員：15名
- 参加費：500円 ※参加費は当日受付支払い
- 申込方法：6月6日(土)9:00から受付開始
下記イベント申込フォームから申込み
https://ssl.sendai-l.jp/cgi-local/index3.cgi
- 託 児：託児対象は原則として、6ヵ月以上小1まで。
上のお子さんやしょうがいのあるお子さんについてもご相談ください(先着順)
託児利用料：300円(お子さん1人1回につき)
- 託児締切：6月30日(火)
- 主 催：公益財団法人せんだい男女共同参画財団
- 連絡先：エル・ソーラ仙台 管理事業課
TEL：022-268-8044 FAX：022-268-8045
URL：http://www.sendai-l.jp/

7/16 7月のサロン企画 「身近な犯罪の防犯対策について」

振り込め詐欺の現状・身近な犯罪(ひったくり・痴漢や盗撮・防犯機器の効果的活用)などのお話をします。

- 日 時：7月16日(木) 13:30～15:00
- 場 所：NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台
一番町サロン
(仙台市青葉区一番町2-5-12 一番町中央ビル8階)
- 講 師：宮城県仙台中央警察署 生活安全課 加藤 宗昭氏
- 参加費：300円(コーヒー付)
- 連絡先：NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台
TEL/FAX：022-217-0101

情報をお待ちしてます

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です!**
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。 ○お問合せは事務局まで。
※申込みいただいた情報は「みやぎNPOネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327
e-mail：npo@yururu.com

寄付のお願い

みやぎのボランティア・市民活動の情報を発信している月刊情報誌「月刊杜の伝言板ゆるる」。1997年の創刊以来、皆様のご寄付と応援に支えられて、毎月欠かさず発行を続けてきました。これからも情報誌を通して、みやぎの市民活動を発信し、ボランティアや市民活動に取り組みやすい環境をつくっていきます。活動へのご支援よろしく願いたします。

「認定NPO法人」である当法人へのご寄付(賛助会員の会費含む)は、税制上の優遇措置(寄付控除)の対象となります
当法人を応援して下さる方のご寄付は、こちらから受けつけております。

【お振込み先】
郵便振込口座 02250-0-43800
加入者名 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
※会員申込については、P14をご参照ください

- 定員：20名(申込先着順)
- 参加費：1,000円(税込)
- 持ち物：筆記用具
- 申込方法：参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX・郵送・E-mailで送付(申込書は下記URLリンク先からダウンロードできます)
URL：http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/jigyuu/koza_k20150619.html
- 主催：宮城県(みやぎNPOプラザ)
- 企画実施：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：みやぎNPOプラザ(連絡先はP8をご覧ください)

6/20 6月 大切な人を亡くした方のわかちあいの会

わかちあいの会では、ご遺族同士が、喪失による悲しみ、怒り、辛いお気持ちなどを、静かに語り合います。日常生活で語れなかったことを、ご遺族同士でわかちあっていただく安心な場所です。

- 日時・場所：◆仙台会場6月20日(土)【毎月 第3土曜日】
・時間：14:00～16:30
・場所：あしなが育英会 仙台レインボーハウス(仙台市青葉区五橋2-1-15)
- ◆気仙沼会場6月27日(土)【偶数月 第4土曜日】
・時間：13:00～15:30
・場所：気仙沼市民健康管理センター「すこやか」(気仙沼市東新城2-2-1)
- ◆石巻会場7月12日(日)【毎月 第2日曜日】
・時間：14:00～16:30
・場所：カリタスジャパン石巻ベース(石巻市末広町3-14)
- 対象：大切な方を亡くされた方(死因は問いません)
- 参加費：無料(事前申込不要)
- 申込方法：申込不要
- その他：今後の各開催場所については変更する場合有、チラシ、ホームページなどでご確認願います
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：〒983-0851 仙台市宮城野区榎ヶ岡5
みやぎNPOプラザ内
TEL：070-5548-2186
E-mail：griefoffice@gmail.com
URL：<http://www.sendai-griefcare.org/>

6/21 リフレッシュサロン ～子育てひとりで悩まず皆で語りましょう～

発達に何らかの問題を抱えているお子さんの子育ては、何かと孤立しがちです。前向きに子育てしていくためにも気軽に語れる場所を作りたいという思いから、リフレッシュサロンを開催しています。親子参加OK、見学も大歓迎です♪

- 日時：6月21日(日)10:00～11:30【毎月 第3日曜日】
- 場所：マタニティ・子育てひろばスマイル(石巻市蛇田字新下沼132-2)
- 内容：ワークショップ～お互いに学び合おう～(ピーサロ塾)5月に開催した、自分で学びたい箇所をセレクトしてお互いに学び合うワークショップの続編です。
- 対象：発達障がい、発達が気になるお子さんをお持ちのママさん、ご家族
- 参加費：大人1名あたり300円(お茶、お菓子、資料代)
- 主催：サークルピースサロン
- 連絡先：担当：太田 TEL：0225-90-4130

6/27 第12回さい帯血バンクサポート宮城 親と子のふれあいコンサート

さい帯血バンク支援の輪を広げる、大切な役割を果たしてきた「親と子のふれあいコンサート」。なじみのあるクラシック曲を中心とした演奏に、出演者のトークを織り交ぜ、親子で楽しみながら親しんでもらえる内容です。

- 日時：6月27日(土) 14:00開演(13:30開場)
- 場所：仙台市太白区文化センター 楽楽楽ホール
- 演奏曲目：愛の挨拶・愛の喜び・バイオリンとチェロのための二重奏・こどものうたメドレー
- 出演：柴生田 桂子氏(ヴァイオリン)、三宅 進氏(チェロ)、中川 賢一氏(ピアノ)、中村 優子氏(ソプラノ)
- 入場料：シングル券2,000円(当日2,500円)
ペア券3,000円(前売りのみ)
※全席自由(3歳以下で座席不要なお子様無料)
※未就学児も入場できます
※チケット取扱については、下記URLをご確認ください
- 主催：NPO法人さい帯血バンクサポート 宮城
- 連絡先：〒981-3206 仙台市泉区明通2-6-1
TEL/FAX：022-342-7425
E-mail：miyagicb@gmail.com
URL：<http://www.k5.dion.ne.jp/~miyagicb/>

6/27 考えるテーブル 「どこコレ?～おしえてください昭和のセンダイ」

考えるテーブルとは、人が集いながら震災復興や地域社会、表現活動について考えていく、対話のための場です。「どこコレ?」は、今回で4回目。前回までに285枚の写真を展示し、その内184枚が確定されました。幅広い年代の方々の経験や知識が集まった「どこコレ?」。あなたの思い出の一枚を見つけてください。

- 日時：6月27日(土) 15:00～17:00
- 場所：仙台メディアテーク7階スタジオa(仙台市青葉区春日町2-1)
- 内容：仙台のどこかではあるけれど詳細が分からなかった古い写真を展示した「どこコレ?」。みなさんから寄せいただいた情報をもとに、分かったことなどについて、参加者と一緒に話し合います。これまで開催されたイベントのレポートを閲覧できます。
(<http://table.smt.jp>)
- 参加費：無料
- 申込方法：不要(直接会場へ)
- 主催：NPO法人20世紀アーカイブ仙台 せんだいメディアテーク
- 連絡先：NPO法人20世紀アーカイブ仙台
TEL：022-387-0656 FAX：022-387-0651
E-mail：npo@20thcas.or.jp
URL：<http://www.20thcas.or.jp/>

6/28 ～お母さん幸せですか～ 第34回“全国親の会”青葉城青春の地 仙台大会

不登校・ひきこもり・ニート・家庭内暴力・摂食障害など子どもの問題や、子育てがなんとなく上手くいかない…。嫁姑のこと・自分の生き方について考えてみたい方、ご一緒しませんか。

法人設立・会計・雇用について、市民活動に関するさまざまなご相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。

- 日 時：6月18日(木)
①13:30~14:30 ②14:45~15:45 ③16:00~17:00
- 場 所：名取市市民活動支援センター
- 相 談 員：大久保朝江氏
(認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事)
- 定 員：先着3団体(予約制)
- 参 加 費：無料
- 相 談 時 間：1団体 約1時間
- 対 象：名取市内で活動するNPOや市民活動団体などのメンバー、名取市にお住まいで市民活動に興味のある方
- 申 込 方 法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み
- 申 込 締 切：6月15日(月)
- 主 催：名取市
- 連 絡 先：名取市市民活動支援センター
〒981-1232 名取市大手町5-6-1
TEL：022-382-0829 FAX：022-382-0841
E-mail：npo@natori-npocenter.or.jp
URL：http://www.natori-npocenter.or.jp

6/18 6月の介護講座 認知症を理解する ★認知症を正しく理解しサポートの 仕方を学ぼう!★

認知症を正しく理解しサポートの仕方を学びましょう!

- 日 時：6月18日(木) 10:00~15:00
- 場 所：仙台市シルバーセンター7階 第1研修室
- 内 容：「認知症の医学知識」
講師：松田 実氏(東北大学大学院医学系研究科
高次機能障害学分野 准教授)
「認知症の人との接し方と本人・家族への支援」
(※認知症サポーター養成講座を兼ねる)
講師：棚澤 仁氏(茂庭地域包括支援センター社会
福祉士、認知症キャラバン・メイト)
- 定 員：60名(先着順)
- 参 加 費：103円(認知症サポーター養成講座テキスト代)
- 申 込 方 法：TEL・FAX・E-mailまたはシルバーセンター5階
事務室で申込み。申込み時、氏名(ふりがな)、
TELをお知らせください
- 主 催：公益財団法人仙台市健康福祉事業団
- 連 絡 先：公益財団法人仙台市健康福祉事業団 介護研修室
〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-3-2
TEL：022-215-3711 FAX：022-215-3718
E-mail：senkaigo@nifty.com
URL：http://www.senkenhuku.com

6/19 傾聴ボランティア養成講座(3回連続講座)

東日本大震災から4年になり、孤独感や心の病を抱えている方々が増えています。人は誰かに話を聞いてもらうことで心が軽くなり、浄化され悩みの半分は軽減されると言われています。当会では、傾聴ボランティア活動を通して、孤立する方々の心に寄り添うことを心掛けております。日常の中に生かせる「傾聴」、あなたも身につけてみませんか?

- 日 時：6月19日(金)、6月26日(金)、6月30日(火)
各10:00~15:00の3日間コース
- 会 場：仙台市福祉プラザ 1階プラザホール
- 内 容：1日目「傾聴の基本」「共感と受容」
2日目「傾聴のスキル」「ロールプレイング」
3日目「認知症」「コミュニケーションエクササイズ」
- 受 講 料：6,000円
(お振込みいただいた受講料は返金いたしません)
- 定 員：30名程度(定員になり次第、締切)
- 修 了 証：3日間全過程出席の方に修了証を発行
- 持 ち 物：筆記用具、昼食(各自持参)、動きやすい服装
- 申 込 方 法：TEL申込み後、下記に受講料を振込み
(振込みは、申込み後3日以内にお願ひします)
振込先：ゆうちょ銀行
記号番号 02220-8-134520
※通信欄に住所・氏名(ふりがな)・TEL・FAX・
「養成講座受講料」と明記。なお、振込票は講
座初日に持参ください
- 主 催：NPO法人仙台傾聴の会
- 連 絡 先：〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5
みやぎNPOプラザ内
TEL：090-6253-5640
E-mail：moriyana-e@tulip.sannet.ne.jp
URL：http://sendaieicho.web.fc2.com/

6/19 基礎からバッチリ! NPO法人のための会計初級講座

NPOの会計は一般企業とは異なり、自団体の活動に共感を得てもらうツールにもなります。滞りのない透明性のある会計処理をし、その結果を報告することは、多くの人の信頼と支持を得るために欠かせません。今回の講座では、会計・経理担当が最低限知っておきたい会計スキルを分かりやすく学びます。

- 日 時：6月19日(金) 13:30~16:30
- 場 所：みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 講 師：平野 由紀子氏(税理士)
- 内 容：会計業務の流れ、帳簿の付け方、伝票整理の方法 など
- 対 象：NPOの会計担当者、これから会計を担当される方、
再確認したい方など

縦 覧 中

●縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

■宮城県 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html>

※2015年4月11日~5月10日までで、
NPO法人の設立を申請した団体はありません。

宮 城 県 の N P O 法 人 数

785 団体

- 宮城県等所轄:374団体
- 仙台市所轄:411団体

※2015年5月10日現在

NPO法人に認証された団体		宮城県等所轄分4月11日~5月10日 仙台市所轄分4月11日~5月10日	
団体名	所在地	活動内容	認証日
アドバンス	松島町	介護保険法に基づく介護事業	4/20
大塩みんなの家	東松島市	子どもの養育・生活支援事業及び高齢者生きがい支援相談事業	4/24
青葉山の緑を守る会	青葉区	「青葉の森緑地」を「自然環境学習の森」として位置づけ、成人には「生涯学習」、幼児・児童・生徒には「環境教育」の場として、視察会、視察会、写真展、学習会等を開催する事業	4/21

家を亡くした友人・兄弟・子ども達が大勢います。救援金にご協力お願いいたします。人々が悲しみから立ち直り一日でも早く普通の生活に戻れるよう役立てたいと思います。

E-mail : nikoniko@w2.dion.ne.jp
URL : http://www.k4.dion.ne.jp/~nikoniko/

- 振込口座：仙台銀行 仙台東口支店 普通 4616571
- 口座名義：日本・ネパール文化交流倶楽部
代表 アリアル サンジブ
※TELでのお問合せは、只今受け付けできません
※領収書が必要な方や、お問合せはメールでお願いします
- 連絡先：NPO法人日本・ネパール文化交流倶楽部
E-mail : japanxnepal@gmail.com

イベント

6/11 一関恵美・墨画展 六月の緑

.....
芸術文化の輪を少しでも広げていきたいと考え、東北にゆかりのある造形作家の支援などを行っています。今回は、色をテーマに展開する墨画展、Bokuga Colors Selection。第二章「緑」、水無月に潤う、緑の恵みをご高覧ください。

- 日時：6月11日(木)～6月23日(火)※水曜休館
10:00～17:00(最終日15:00まで)
【期間内ワークショップ】
・日時：6月21日(日)
午前の部 10:30～12:30
午後の部 13:30～15:30
・定員：午前・午後 各8名
・参加費：2,000円
※要予約
(E-mail・FAXでお申込。定員になり次第締切)
- 場所：ArtGalleryそあとの庭
(仙台市青葉区郷六笹ノ上5-4)
- 入場料：無料
- 主催：NPO法人東北の造形作家を支援する会
- 連絡先：TEL：022-398-8844 FAX：022-398-8845
E-mail : head@soat.jp
URL : http://www.soat.jp

事業案内

気軽にパソコン練習ルーム “Paso cafe”を開設しています

.....
「困りごと相談」「スキルアップ応援」「ホームページ作成」他、皆様の知りたい事・やりたい事をお手伝いします。詳しい内容はホームページをご覧ください。

- 日時：火曜～土曜日 10:00～17:00 ※日程はご相談可
- 場所：みやぎNPOプラザ ショップ内“Paso Cafe”
(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)
- 内容：【困りごと相談】団体の活動にITを活用したいが、よく理解できないとお困りの方
【スキルアップ応援】PC・タブレットの基本操作。Word・Excel・Power Pointの基本から応用まで。SkypeやFacebookなど、要求に合わせて個人指導
【ホームページ作成講座】団体の情報発信にホームページの活用は重要
・初級者向けJimdo講座(5時間コース)
毎月第4金曜日10:00～16:00
・中級者向けWordPress講座(2日10時間コース)
毎月第2、3金曜日10:00～16:00
- 申込方法：予約制。下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み。URLリンク先からも申込み可
※TEL申込みの場合、留守時はお名前を録音してください。戻り次第電話いたします
- 申込締切：希望日の5日前まで下記から申込み
キャンセル・日程変更は前日まで要連絡
- 主催：NPO法人イー・エルダー東北支部
- 連絡先：担当：武藤
〒981-1246 名取市相互台3-18-5
TEL/FAX : 022-796-8091
E-mail : tohoku @e-elder.jp
URL : http://www.e-elder.jp/tohoku/

6/13 キャブネット・みやぎ15周年記念講演会 虐待と貧困～大阪二児置き去り死事件に学ぶ～

.....
キャブネットみやぎは子ども虐待に関わるさまざまな問題を、市民の目線と専門家の知恵で考えていく団体です。今回は創立15周年を記念した講演会を行います。

- 日時：6月13日(土)14:30～16:30
- 場所：のびすく泉中央 4階ホール
(仙台市泉区泉中央1-8-6 仙台市泉図書館3・4階)
※母子観覧室あり
- 講師：杉山 春氏(フリーランスライター)
2010年に大阪市西区で起きた、3歳の女の子と1歳半の男の子の飢死事件を扱った「ルポ虐待大阪二児置き去り死事件」著者
- 参加費：1,000円(当日受付払い)
※FAX・E-mailで事前予約された方は、当日800円お支払いください
- 申込方法：下記連絡先にFAX・E-mailで申込み
申込み時・申込日・申込者氏名(ふりがな)・住所・TEL・FAX・E-mail・参加合計人数・参加者全員の氏名を明記
- 主催：キャブネット・みやぎ
- 連絡先：TEL/FAX : 022-265-8867
E-mail : zimukyoku@capnetmiyagi.org
URL : http://capnetmiyagi.org/

NPO法人FORYOUにここにこの家 20周年記念祭

.....
1995年7月からNPO活動を続け、今年成人式を迎えます。20年間お世話になった方々に感謝を込めて「20周年祭」を開催します！

- 日時：6月27日(土)13:00～16:30
- 場所：東四郎丸コミュニティセンター・東四郎丸児童館
- 対象：どなたでも参加できます
- 主催：NPO法人FORYOUにここにこの家
- 連絡先：〒981-1101 仙台市太白区四郎丸字神明16-2
TEL/FAX : 022-241-0858

6/18 専門相談会「市民活動なんでも相談会」

.....
名取市市民活動支援センターでは、ボランティア・団体運営・

対象：中学生

- 対象：子どもと向き合い、子どもの成長と一緒に喜んでくださる方・大学生、社会人の方・週1回以上参加できる方(毎週が難しい場合は要相談)
- その他：コーチング研修会やサポーター交流会など、定期的に開催
- 申込方法：興味のある方、下記連絡先までお問合せください
- 募集主体：NPO法人アスイク
- 連絡先：担当：阿部
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-3-21
コーポ小松101
TEL：022-781-5576 携帯：070-5621-8523
E-mail：info@asuiku.org
URL：http://asuiku.org/

明るく元気いっぱい働ける方大歓迎です！

【新田児童館／榴岡児童館】

- 勤務地：新田児童館(仙台市宮城野区新田2-22-38)
榴岡児童館(仙台市宮城野区東九番丁88-1)
- 募集内容：非常勤(放課後の4～5時間×週5日)
- 募集人数：各1名
- 【NPO法人せんだい杜の子ども劇場 事務局】
- 勤務地：仙台市泉区泉中央4-17-1
※詳細は、下記連絡先までお問合せ
- 連絡先：TEL/FAX：022-375-3548
E-mail：morinokodomo@s8.dion.ne.jp
URL：http://www.ab.auone-net.jp/~senmori8/

ボランティアスタッフに登録しませんか

故郷まちづくりナイン・タウンは、みんなが暮らしやすいまちづくり、そして地域のタカラとチカラを見つけ出し、次世代に引き継ぐ地域づくりを目指して活動しています。自分の特技や趣味を活かして、ボランティアスタッフとして一緒に活動しませんか？

- 活動内容：イベントのお手伝いや、事務の補助、チラシ作製や広報活動など
※詳細は、下記URLからご覧ください
- 対象：専門的な知識をお持ちの方はもちろん、全く経験がない方も大歓迎。
- 申込方法：TEL・FAX・E-mailでお申込。申込み時、①氏名、②住所、③TEL、④E-mail、⑤生年月日、⑥特技・趣味、⑦その他(どんな事をしたいかなど自由)を記入(①～④は必須。FAX・E-mailの場合は、件名を「ボランティアスタッフ登録希望」としてください)
※ボランティアスタッフにご登録いただいた方にはメールでお知らせします。(ホームページでも随時ご案内します)
- 応募主体：NPO法人故郷まちづくりナイン・タウン事務局
- 連絡先：〒987-0601 登米市中田町石森字小人町71-2
TEL/FAX：0220-44-4301
E-mail：info@nine-town.org
URL：http://nine-town.org/

有給スタッフ募集

児童館職員、事務局スタッフ募集

せんだい杜の子ども劇場は、子ども達の健やかな成長を支援する活動を続けています。今回は、指定管理している児童館の職員と、事務局スタッフを募集します。子どもが好きな方、

お知らせ

バリアフリーつくり塾 夏バザー

誰もが楽しめる「おしゃれ」で、着心地の良い服、人生を前向きに生きる服づくりを目指しています。今回は、バリアフリーつくり塾の塾生の制作品やユニバーサルファッション工房織のオリジナル作品を販売します。期間中、衣服相談も行います。

- 日時：6月11日(木)～6月16日(火) 10:00～15:00
※6月15日(月)は休み
- 場所：みやぎNPOプラザ短期ショップスペース
- 主催：ユニバーサルファッション工房織
- 連絡先：担当：佐藤 TEL：090-9037-5556

シニア向け相談会開催

何かをはじめたいシニアの方、あなたの力を地域のために活かしてみませんか！

- 日時：7月3日(金)【毎月第1金曜日】
- 時間：13:30～16:30
- 場所：岩沼市市民活動サポートセンター
- 相談費：無料 ※専門相談員が対応します。
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAXで申込み
- 連絡先：岩沼市市民活動サポートセンター
〒989-2433 岩沼市桜2-8-30
TEL：0223-35-7205 FAX：0223-35-7265
E-mail：iwasapo@dream.ocn.ne.jp

「ネパール大地震」救援金受付窓口開設

ネパール大地震発生につき、救援金受付窓口を開設しました。

ありがとうございます!!

今月の新入会員・継続会員 (2015.5.16現在)敬称略

- 正会員 49名
＜仙台市＞ ●藤原範典
- 賛助会員 81名
＜北海道＞ ●堀川泰浩
＜登米市＞ ●NPO法人どんぐりの家
＜東松島市＞ ●NPO法人創る村
＜塩釜市＞ ●NPO法人まごころサービス塩釜センター
＜仙台市＞ ●小島正美 ●坂下康子 ●高橋輝 ●武山広美
●田所希衣子 ●渡辺清 ●NPO法人グループゆう
＜岩沼市＞ ●NPO法人ホームひなたぼっこ
＜埼玉県＞ ●中村元彦

会員募集

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	-□ 3,000円
賛助会員NPO	-□ 5,000円
賛助会員企業・団体	-□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権がありません。

郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる

会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。

information

5月15日までにゆるる編集部へ届いた情報です。
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

ボランティア情報

拓桃医療療育センターボランティア募集

拓桃医療療育センターに入院・通院している子ども達の生活の援助などを行うボランティアを募集します。

- 活動場所：仙台市太白区秋保町湯元字鹿乙20
拓桃医療療育センター内
※交通費などは自己負担
- 活動内容：子どもの遊び相手、環境整備、衣類の整理、行事の手伝いなど
※活動日時・内容は、事前に相談し決定します
- 対象：高校生以上の方
- 応募主体：宮城県拓桃医療療育センター
- 連絡先：〒982-0241 仙台市太白区秋保町湯元字鹿乙20
TEL：022-398-2221
URL：<http://www.miyagi-children.or.jp/modules/pico3/content0001.html>

目の不自由な方への情報提供ボランティア募集

せんだいメディアテークでは、目の不自由な方の希望に合わせ、資料を提供しています。今回は、「パソコン点訳」と「音訳」ボランティアを募集します。登録後すぐに活動していただくため、経験者のみの募集となります。

- 募集期間：6月1日(月)～6月30日(火)
- 【パソコン点訳ボランティア】
※パソコンをお持ちで、点訳活動の経験がある方
- ①リクエスト点訳
目の不自由な方から要望があった文章の点訳
- ②サピエ図書館へのデータ登録
「サピエ図書館」に登録する点訳データの作成
- ③情報誌点訳

- せんだいメディアテークのイベントや録音図書などを案内する情報誌を点訳、印刷、発送する
※申込時、お使いの点訳ソフト名を明記
- 【音訳ボランティア】※音訳・朗読活動の経験がある方
- ①対面朗読
目の不自由な方に、希望資料を対面して読む
 - ②リクエスト音訳
目の不自由な方がお持ちの資料をDAISYまたはテープなどに音訳、録音、DAISYの編集
 - ③情報誌音訳
せんだいメディアテーク主催のイベント案内や録音図書などをお知らせする情報誌を音訳、録音、DAISYの編集
※申込時ご自分で音訳・録音したカセットテープか、DAISY(5分程度、内容自由)同封
- 対象：①～③を継続して行える方
(①～③の中から希望する内容を選択)
 - 申込方法：住所・氏名・年齢・TEL・FAX・E-mail・これまでの経験(所属団体があればその名称も)をご記入のうえ、申込み
※詳細は、TEL、または下記ホームページをご覧ください
URL：<http://www.smt.jp/news/2013/02/post-1.html>
 - 連絡先：せんだいメディアテーク
点訳・音訳ボランティア担当
TEL：022-713-4484 FAX：022-713-4485
E-mail：office@smt.city.sendai.jp

学習サポート・ボランティア募集!

生活保護などを受給している経済的に厳しいご家庭の中学生を対象に学習会を開催しています!子ども達と一緒に寄り添いながら勉強してくれる方を募集中です。

- 活動日時：毎週月曜～金曜日のいずれか 18:00～21:00
- 活動場所：仙台市、岩沼市
※拠点により、原付、車での移動も大歓迎
※交通費は全額支給します
- 活動内容：子どもを承認し、励ましながらの学習サポート

みやぎNPOプラザ

貸事務室

使用団体募集中!!

申込締切 H27年 7/15(水)

みやぎNPOプラザでは、NPOの活動拠点となる貸事務室の使用団体を募集します。いつでも集まれる拠点を持つことは、組織基盤の強化や活動の発展につながります!皆さんの熱い想いを実現する為、プラザの事務室を活用してみませんか?定期的に募集するものではありませんので、ぜひこの機会に、ご検討ください。

募集施設	募集数	面積	月額使用料(税込)	使用期間
①事務室(小1～小3)	3団体	約4㎡	4,100円	平成27年8月1日(土)～最長3年
②事務室(中1)	1団体	約9㎡	9,200円	平成27年8月1日(土)～最長3年
③事務室(中4)	1団体	約9㎡	9,200円	平成27年9月1日(火)～最長3年
④事務室(大2)	1団体	約18㎡	18,500円	平成27年9月1日(火)～最長3年

※100V電源コンセント、電話用モジュラージャックは上記金額内で使用可。
※インターネット用モジュラージャックの使用については別途月額1,000円の使用料が必要です。

募集対象団体

- ・県内で活動するNPOや市民活動団体(NPO法人格の有無は不問)
- ・団体の規約に基づいて総会の開催、事業報告、収支決算が行われている団体

募集開始

6月2日(火)より募集要項を配布します

申込方法

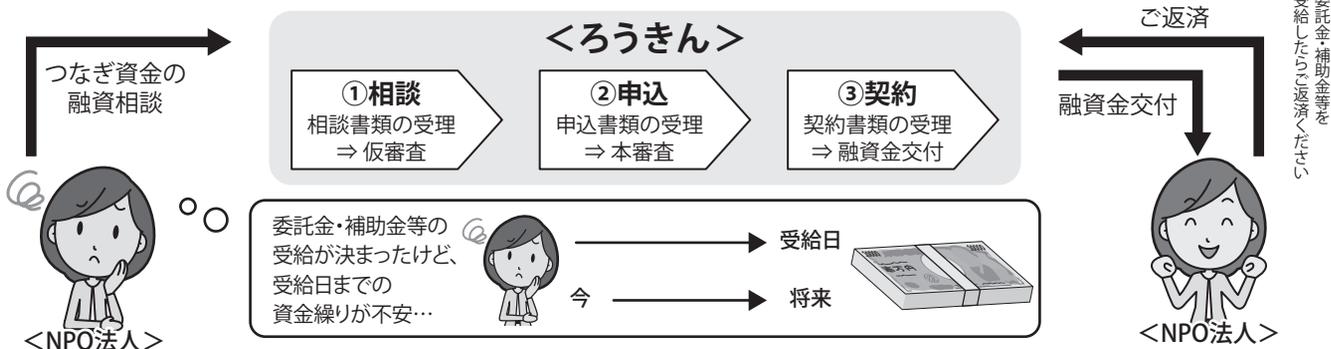
必ず「募集要項」の応募団体の要件、入居後の使用条件、選考の方法、入居までのスケジュールなどの詳細をご確認のうえ、所定の申込書と必要書類を併せて、みやぎNPOプラザまで持参または郵送してください。
※募集要項は、みやぎNPO情報ネットからもダウンロード可能です
<http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/bosyu/bosyu.htm>
※7月24日(金)に公開ヒアリング・選考を行います。

問合せ・申込先 みやぎNPOプラザ(連絡先はP8をご覧ください)



「宮城県NPO活動支援融資制度」のご案内

ろうきんでは、「1年以内に国または自治体等からの委託金・補助金、および団体からの助成金等の受給が確定している特定非営利活動法人(NPO法人)」を対象として、受給を受けるまでの“つなぎ資金”を融資する制度を取り扱っております。



商品概要

- 融資額／委託金・補助金・助成金等の範囲内
 - 融資種類／手形貸付
 - 金利／年1.70%(固定金利)
 - 返済期間／1年以内
 - 担保／不要
 - 保証／代表者1名以上の個人保証
 - 取扱窓口／宮城県内の全営業店
- (2015年6月1日現在)
※審査の結果、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



お問合せ・お申し込みは＜東北ろうきん＞宮城県内の最寄りの店舗へ

生活応援バンク
東北労働金庫

☎ 0120-1919-62

受付時間：平日午前9時から午後5時

みんなで守ろう！日本の希少生物種と自然環境
SAVE JAPAN プロジェクト 2015

海岸のお花畑復興

プロジェクト



『ハマボウフウ』
ってご存じですか？

海岸に群生するセリ科の多年草で、宮城県では一時、絶滅の危機に瀕していました。名取ハマボウフウの会では、ハマボウフウの保護育成を通じて、海浜植物のお花畑をつくり、自然豊かな海岸を次世代へつないでいこう！と平成13年より環境保全活動を続けています。震災を乗り越えたハマボウフウの白い花が開花するこの季節、海浜植物が咲きほこる美しい「ふるさとの海岸」の再生を目指して、一緒に取り組んでみませんか？

＜主な実施内容：ハマボウフウの若苗移植、保護区周辺の海岸清掃、復興のシンボル「黄色いハンカチ」の補修作業＞

日時 **6月27日(土)** 申込締切 6月20日(土)
8:30～13:00

※小雨決行 ただし荒天の場合7月5日(日)に延期

行き先 名取市閑上海岸
集合 仙台駅前周辺／現地集合(駐車場あり)

- 参加対象：自然や生き物に興味のある方、海岸の保護活動を応援してくれる方
- 参加費：仙台駅発500円／現地集合300円
- 定員：仙台駅発／現地集合各30名(先着順/要予約)
※参加者には、後日イベントの詳細をご連絡いたします

共催 NPO法人名取ハマボウフウの会
認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
日本Potセンター

協賛 SOMPOホールディングス
損保ジャパン日本興亜

＜お申込み・お問合せ＞ 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる(連絡先は下部をご覧ください)